



衆議院議員

自民党政調副会長 元農水・環境副大臣

小里やすひろ

おざと

後援会・自民党支部報
衆議院議員小里泰弘後援会
自民党鹿児島県第三選挙区支部
鹿児島事務所
鹿児島県薩摩川内市平佐1丁目10
TEL 0996-23-5888
FAX 0996-23-7111

決める。進める。結果を出す。 地元 伊佐市と共に。
小里泰弘は、市・県と一体となって郷土の事業を力強く推進中です。

地域を元気に。小里やすひろのチャレンジ トピックス 2021

1.令和2年7月豪雨災害に対応。山野地区に改良復旧事業で抜本的治水。

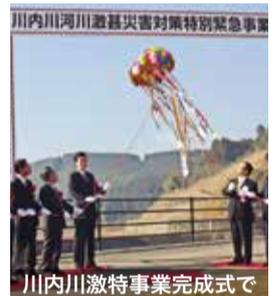
山野川、井立田川：線形改良、川幅拡幅、掘削、橋梁改築等を実施。平出水川：堂免橋復旧、桁下高と取付道路のかさ上げを実施。 【全体事業費】7億8000万円



山野地区豪雨災害を視察

2.市山川に国の補助事業で抜本改修。令和2年度～

市山川に従来の県による交付金事業に代えて、国に新設された「大規模特定河川事業」を適用し、掘削、築堤等、集中的に市山川の治水事業を行います。 【全体事業費】5億円



川内川激特事業完成式で

3.川内川治水は小里泰弘のライフワーク。治水・かわまちづくりを徹底推進

平成18年の北薩豪雨以来、小里泰弘は、地域と一体となって川内川治水を徹底推進。「曾木の滝分水路」、「川間川築堤」、「河道掘削」、「羽月川築堤」、「原田地区農道かさ上げ工事」、「かわまちづくり事業(曾木の滝周辺・湯之尾・鶴田ダム湖周辺等)」、「菱刈川南地区護岸整備」、「白川橋架け替え事業」、「カヌー競技場」等



曾木の滝分水路着工式で

4.川内川治水のかなめ 鶴田ダム再開発事業が完成

鶴田ダム再開発事業が令和元年1月完成。平成18年以来1400億円余を投入し、小里泰弘が地域と一体となり進めてきた川内川の豪雨被害対策事業が一巡しました。

5.国道447号 真幸・青木トンネル(青木ーえびの間)国の補助事業で推進

令和2年度に国の補助事業化が決定。令和3年度にはトンネル工事に着手します。

6.硫黄山噴火対策-伊佐米作付け再開。国の補助事業で支援

転作支援に続き、「水質監視機器」及び「取水ゲート自動閉鎖施設」設置で伊佐米の作付け再開を農水副大臣として支援。 【概算工事費】6000万円(令和元年6月完成)



硫黄山噴火対策を農水省へ要請

7.繁殖雌牛の「増頭奨励金」を継続。畜舎整備も柔軟に支援。

- ①増頭奨励金(24.6万円・17.5万円/頭)を継続します。
- ②簡易畜舎整備事業：牛舎面積の上限を拡大(13㎡→15㎡)、育成牛のスペース(3㎡/頭)も対象に追加します。
- ③畜舎建築時の建築確認申請が原則として不要になります。
- ④増頭要件なしの優良繁殖雌牛の導入支援(4万円・5万円)を継続します。
- ⑤家畜排せつ物対策を引き続き充実します。

8.新曾木大橋、新土瀬戸橋、青木バイパス・・・市・県と一体となって

新曾木大橋、新土瀬戸橋、青木バイパス、県道鶴田大口線改良等、小里泰弘は、市長、県議、市議さん方と力を合わせて粘り強く推進しました。



隈元市長さん方を国土交通省へ案内

9.災害に強い農業へ 目丸下池地区に農村地域防災減災事業 新規採択

「目丸下池」において改修を令和4年までの3年間で実施。 【全体事業費】1億1000万円

地域の声が原動力。週末は地元(伊佐市)に帰り フル回転



地域の集会で



畜産農家の皆さんと



伊佐ふるさと祭り



地域の花見会で



地域の祭り